

超希釈尿療法についての補足

2015年11月に「超希釈尿療法」と命名して、この欄で初めて、自分の尿を身体からの丸ごと情報源として利用し、身体の病的部分を改善する水の作り方を、公開しました。その後多くの方が、この方法を治療に取り入れています。特に、難治性の方の中には驚くほどの効果がみられ、体の状態だけではなく、精神面でもいろいろな問題が改善しているようです。二の足を踏んでいる方も、こんなに安全で安価なものは、他にありませんので試してみてください。少し補足することがあります。

まず、この夏の暑さのなかで、何度も飲むのですから、細菌が繁殖しないように工夫が必要です。梅干しが好きな人は、一つ入れておくと良いと思います。私は、シークニンの果汁を少し入れて飲んでます。熱中症予防にも良くて、気に入っています。一億倍の最終回は300mlくらい多めに作っています。但し、眼を洗ったり、鼻を洗ったりする分には、酸味のあるものはダメですから、塩の量を増やしたものを別に作った方がいいですね。

また、希釈倍数ですが、一億倍でほとんどの方が最適となりますので、100倍希釈を4回繰り返すことで、完了します。しかし、4回では最適にならない場合が、時にあります。で、その際は、もう1回100倍希釈を行うと（100億倍）、最適になります。このような時は、たいてい初めに希釈して、シェイクした時に泡が多くてなかなか消えません。原尿も、臭いにおいがします。外出、外食後や、自分に合わないものをたくさん食べた後が多いと思います。そんな時は、4回よりも多く希釈して下さい。逆に食事がよくて、自分に合ったものを、食べて、健康的な生活をしている時は尿の匂いも、ほんのりと良いにおいがします。2回ほどの希釈で、最適になることもあります。

次に、シェイクの回数ですが、50回くらいで、100回と、同じ程度になります。急いでいるときは、手抜きしても、大丈夫です。時間のある時は、心を込めて、100回以上シェイクして下さい。尿にも、水にも、塩にも、ありがとうございます、感謝の気持ちが、湧いてきます。

超希釈尿療法を行い、お気づきの事がありましたら、どうぞご連絡下さい。皆様の健康の良いお供になりますように願っています。

鈴木富美